

# 水彩画を始めるにあたり準備するもの

## 水彩絵具

講座では「透明水彩絵具」を使います。

国産 ホルベイン、クサカベ、ターナー

外国産 ウィンザー&ニュートン、コットマン、ラウニー、レンブラント、シュミンケ、ペリカン 他  
それぞれにチューブとケーキ型がある。18色以上が望ましい。

## パレット

プラスチック製とアルミ製がある。

絵具がたくさん入れられる方が良い。



チューブ



ケーキ（固形）

## 筆

国産、外国産が多数ある。

国産だと日本画の筆が相性が良い。

毛の種類によって向いている表現が違う。

ヤギ、オックス、フィッチ、コリンスキー、ナイロン

お薦めはコリンスキー

丸筆 6~10号 1本

平筆 5号 1本

面相筆 1本

刷毛 羊毛 36~60mm 1本

## 画用紙

画用紙によって描ける絵が変わります。

形状としては綴じているものはスパイラル、ブロック、単枚はシートがあります。

一番描く人との相性、好みが分かります。たくさん使ってみましょう。

まずはヴィフアール（旧コットマン）、ワトソン、アヴァロンから使ってみましょう。

慣れてくるとウォーターフォード、ウィンザー&ニュートンなども試してみましょう。

F6号以上の大きさ、230g/㎡以上の重さのものが良い。

## 筆洗

水を入れ筆を洗うもの。バケツ、コップ、専用の中が仕切られたものなど

## 他

ティッシュ、鉛筆、消しゴム

鉛筆はHB~2B、消しゴムは練りゴムが良い。

## モチーフ

大きさが同じものではなく、「大・中・小」、「丸・三角・四角」、などの形状、質感など比較、対比できるものから選びます。くれぐれも感動できるものを選びなければならない。